

輝け、五城目びと

勝利への思いをこの跳躍に込める!

かえで
柴田 楓さん
(秋田商業高等学校2年・曙町)



3位入賞を果たし表彰台に上がる柴田さん

もともと走ることが好きで中学時代から陸上を始めた柴田さん。中学では納得のいく結果を残すことができず、高校でも続けようとして、秋田商業高等学校入学後も陸上競技部へ入部しました。現在は、キャプテンとしてチームをけん引し、総合優勝を目指し日々練習に励んでいるそうです。

柴田さんの種目は、「走幅跳」と「三段跳」。中学から続けてきた走幅跳に加え、「新たな種目にチャレンジしたい」という思いから高校では三段跳も始めたそうです。柴田さんは、「三段跳はホップ、ステップ、ジャンプと全てのジャンプが噛み合ったときはとても気持ちよく、記録が伸びていくのが目に見えてわかる種目です」とその魅力を語ります。

日々の練習では、キャプテンとして人一倍声を出して練習を盛り上げ、部員に前向きな声かけをするよう心がけている柴田さん。技術面では、自身のプレーを動画に撮って分析し課題や目標をノートにまとめるなど、優勝に向けてあらゆる努力を怠りません。

柴田さんが印象に残っている大会として挙げたのが、昨年9月に行われた全県新人戦。三段跳で10.41mの記録を出し、見事3位入賞を果たしました。柴田さんは、「昨年の新人戦で、初めて表彰台に乗ることができました。今年は、優勝を目標として練習に励んでいます」と意気込みを話します。

今後の活躍に向けて柴田さんは、「5月には高校生活最後の大会となる県総合体育大会を控えているので、悔いが残らないようやり切りたいと思います。今年こそは個人優勝、総合優勝を果たし、笑って終われるようにベストを尽くします」と話していました。

今後の活躍に向けて柴田さんは、「5月には高校生活最後の大会となる県総合体育大会を控えているので、悔いが残らないようやり切りたいと思います。今年こそは個人優勝、総合優勝を果たし、笑って終われるようにベストを尽くします」と話していました。



昨年の全県新人戦(三段跳決勝)の様子

がんばる人にまる

(敬称略)

第38回コバルト杯中学校女子柔道錬成大会個人

▶準優勝 原田 陽菜 (五一中2年)

第21回三重県オープン太平洋マスターズ

◆ジュニアスキー大会GS競技 中学生女子

▶第3位 齊藤こあに (五一中1年)

第60回太平洋建設杯クラブ対抗スキー競技会

◆S L 競技 中学生女子

▶第3位 齊藤こあに (五一中1年)

第21回三重県オープン太平洋マスターズ・ジュニアスキー大会

◆ジャイアントスラローム競技 小学生女子1部

▶優勝 齊藤セルリ (五城目小3年)

第60回太平洋建設杯クラブ対抗スキー競技会

◆スキースラローム競技 小学生女子1部

▶優勝 齊藤セルリ (五城目小3年)

第65回新年書きぞめ展

▶銀賞 日諸 美月 (五城目小4年)

五城目町シルバー人材センターでは 男女会員を募集しています

主な
仕事内容

大工・左官関連、襖・障子張り、草取り、草刈、薬剤散布、樹木の剪定、立木伐採、水田作業、畑作業、ハチの巣駆除、廃棄物運搬処理、清掃・片付け、冬囲い、除排雪、宛名書き、賞状書き、チラシ配布、買い物代行、病院付添い、他 要相談


 一般社団法人 五城目町シルバー人材センター

〒018-1725 五城目町西磯ノ目一丁目6-10
(五城目町保健介護支援センター2階)
☎853・8701



4月
5日(日)から
11日(土)は

急ぐ日も足止め火を止め準備よし 春の火災予防運動です

 運動期間中、午後7時にサイレンを鳴らします。
火災と間違えないようご注意ください



春は空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季です。火災の発生や、逃げ遅れを防止するポイントを町ホームページに掲載していますのでぜひご覧ください。

町 消防署 (☎852・2028)

町全域で消火栓の点検を行います

●実施地区と実施期間

- ▶五城目地区 4月6日(月)~12日(日)
- ▶馬川地区・馬場目地区 4月13日(月)~17日(金)
- ▶富津内地区・内川地区 4月18日(土)~22日(水)
- ▶森山地区・大川地区 4月23日(木)~26日(日)

町 消防署 (☎852・2028)

火災防ぎょ訓練を行います

4月5日(日)、町消防団による火災防ぎょ訓練を行います。

●実施場所と時間

- ▶もりやまこども園付近 午前10時~
- ▶馬場目門前町内 午前10時40分~
- ▶内川浅見町内 午前11時20分~

町 消防署 (☎852・2028)

【水道水が濁ることがあります】

消火栓の点検と火災防ぎょ訓練に際して、付近のご家庭の水道水が濁ることがあります。

濁りが発生した場合は、しばらくの間蛇口から水を流して様子を見ながら使用してください。長時間解消されない場合は町消防署または町建設課(☎852・5133)までご連絡ください。

林野火災を防ごう!

林野火災の主な出火原因は、火の不始末、不注意です。たばこのポイ捨てやごみ焼きは絶対にしない、不要不急のたき火・火入れは控えるなど、防火意識を高めましょう。

また、気象状況により 林野火災の危険が高まった際に「林野火災注意報・警報」が発令されます。注意報・警報の詳細は、QRコードから町ホームページをご覧ください。

町 消防署 (☎852・2028)



町火災予防条例の一部を改正しました

●サウナ設備の基準を変更しました

近年のサウナブームを背景に、従来「サウナ設備」としていたものを「一般サウナ設備」と「簡易サウナ設備」に分類し、安全基準の見直しを行いました。

事業やイベント等で簡易サウナを使用する場合は、事前に設置の届出が必要です。

●「感震ブレーカー」の設置を推奨しています

過去の大規模地震では、地震による火災の半数以上が電気に起因しています。

町では、住宅での火災を予防するため、一定以上の揺れを感知すると自動的に電気を遮断する「感震ブレーカー」の設置を推奨しています。

町 消防署 (☎852・2028)



リチウムイオン電池の取扱いにご注意を!

モバイルバッテリーや電子タバコなどに使われるリチウムイオン電池が原因の火災が全国で多発しています。

出火原因は製品によって異なり、モバイルバッテリーは外部からの衝撃・高温下での使用、電動工具は非純正バッテリーの使用が多くなっています。安全な製品の購入、使用時の適切な取扱い、廃棄時の適切な分別などを心がけましょう。

町 消防署 (☎852・2028)



回収・リサイクルにご協力ください

水道料金・下水道使用料を改定します

令和8年度(4月使用分/5月請求分)から、水道料金・下水道使用料を改定します。詳細は、QRコードから町ホームページをご覧ください。

冬期間(1月~3月)の精算は、17%の「インフォメーション」に詳細を掲載しています。

町 建設課 (☎852・5133)

